

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 怡土

## 目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 12 月 04 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害と対策	4階建ての複合型福祉施設であるので、定期的に消防署と連携し、消火態勢や避難誘導、避難場所等の確認と指導を受けて、利用者を安全に避難させる体制を、併設事業所と共同で実施していく。	地域の協力があるので、非常災害時の相互協力体制を整え、近隣に住む職員が駆けつける体制や、併設事業所の職員との連携を見直して、非常時に備えた訓練に取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	外出は利用者の気分転換と、季節を五感で感じてもらえる機会であるので、車椅子利用者も、戸外に出掛けて、太陽の日射しを浴びて、生きる力を引き出す支援に取り組む。	ボランティアや家族の協力を得て、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組み、利用者の行きたいところを聴き取り、個別の支援が出来るように支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。